



高島市

オリーブ栽培に必要な 『防除』の手引き



令和3年3月

高島市農林水産部農業政策課

TEL:0740-25-8511

滋賀県高島農業農村振興事務所農産普及課

TEL:0740-22-2067

オリーブ（果実）に使える農薬一覧



使用回数とは、 前回の収穫終了から次の収穫終了までにそれ以上の回数を使用してはいけないことを示しています。

収穫前日数とは、 収穫何日前にその農薬の使用を止めなければならないかを示しています。

両方とも必ず守ってください!!

※薬剤散布は風向きに注意を払い、民家や他の作物に飛散しないように注意しましょう。

※薬剤散布時は、防除衣・保護メガネ・農薬散布用マスク・手袋・長靴など着用し、散布した日の飲酒は避けましょう。

※液剤を使用する場合は、薬液が残らないように調整しましょう。やむを得ず残った場合は、散布むらの調整等に利用しましよ

	薬 剤 名	濃 度	収穫前日数	使用回数	成分数	効果特徴	適用病害虫	分類
殺菌剤	ICボルドー66D	50倍	—	—	0	予防	炭疽病	無機銅
	アミスター10フロアブル	1000倍	収穫30日前	2	1	治療	炭疽病	ストロビルリン
	クプロシールド	500~1000倍	—	—	0	予防	炭疽病	無機銅
	セイビアーフロアブル20	1000倍	収穫7日前	2	1	予防	炭疽病	フェニルピロール
	トップジンM水和剤	1000倍	収穫30日前	2	1	治療	株枯病	ベンズイミダゾール
	ペンコゼブ水和剤	600倍	収穫90日前	2	1	予防	炭疽病	有機硫黄
殺虫剤	アディオオン水和剤	2000倍	7日	2	1		オリーブアブラムシ、ハマキムシ類、カメムシ類	ピレスロイド
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	前日	2	1		カメムシ類	ネオニコチノイド
	ガーデンアシストVスプレー	原液	収穫前日	2	1		オリーブアブラムシ	ネオニコチノイド
	スタークル顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日	2	1		カメムシ類	ネオニコチノイド
	スミチオン乳剤	50倍	収穫21日前	3	1		オリーブアブラムシ	有機リン
	ダントツ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	2	1		オリーブアブラムシ、カメムシ類、ミカドカサネガ	ネオニコチノイド
	テルフィン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日	—	0		ハマキムシ類	BT
	バイオセーフ	約10g / 50~200L	—	—	0		オリーブアブラムシ幼虫	BT
	ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日	2	1		オリーブアブラムシ	ネオニコチノイド
	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2	1		オリーブアブラムシ、カメムシ類、ミカドカサネガ	ネオニコチノイド
	モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫7日前	1	1		カメムシ類	ネオニコチノイド
	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫21日前	3	1		オリーブアブラムシ	有機リン

※ここに掲載する農薬は令和2年12月25日現在の登録内容です。

※農薬の使用にあたってはラベルをよく読み、適正使用基準を必ず守り、必ず防除日誌を記帳しましょう。

※無機銅については、新JAS法有機農産物に使用できる農薬のため、化学農薬成分数を0としている

※BT剤は生物農薬のため、化学農薬成分数は0としている

オリーブ（葉）に使える農薬一覧



使用回数とは、前回の収穫終了から次の収穫終了までにそれ以上の回数を使用してはいけないことを示しています。

収穫前日数とは、収穫何日前にその農薬の使用を止めなければならないかを示しています。

両方とも必ず守ってください!!

※薬剤散布は風向きに注意を払い、民家や他の作物に飛散しないように注意しましょう。

※薬剤散布時は、防除衣・保護メガネ・農薬散布用マスク・手袋・長靴など着用し、散布した日の飲酒は避けましょう。

※液剤を使用する場合は、薬液が残らないように調整しましょう。やむを得ず残った場合は、散布むらの調整等に利用しましょう。

	薬剤名	濃度	収穫前日数	使用回数	成分数	効果特徴	適用病害虫	分類
殺菌剤	ICボルドー66D	50倍	—	—	0	予防	炭疽病	無機銅
	アミスター10フロアブル	1000倍	収穫30日前	2	1	治療	炭疽病	ストロビルリン
	クプロシールド	500~1000倍	—	—	0	予防	炭疽病	無機銅
	セイビアフロアブル20	1000倍	収穫60日前	2	1	予防	炭疽病	フェニルピロール
	トップジンM水和剤	1000倍	収穫30日前	2	1	治療	株枯病	ベンズイミダゾール
	ペンコゼブ水和剤	600倍	収穫90日前	2	1	予防	炭疽病	有機硫黄
殺虫剤	アディオン水和剤	2000倍	7日	2	1		オリーブアザナキゾウムシ、ハマキムシ類、カミムシ類	ピレスロイド
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫14日前	2	1		カメムシ類	ネオニコチノイド
	エスマルクドライフロアブル	2000倍	発生初期 (収穫前日まで)	0	—		マエアカスカシノメイガ	BT
	ガーデンアシストVスプレー	原液	収穫前日	2	1		オリーブアザナキゾウムシ	ネオニコチノイド
	スタークル顆粒水溶剤	2000倍	収穫14日前	2	1		カメムシ類	ネオニコチノイド
	スミチオン乳剤	50倍	収穫120日前	3	1		オリーブアザナキゾウムシ	有機リン
	ダントツ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	2	1		オリーブアザナキゾウムシ、カミムシ類、マエアカスカシノメイガ	ネオニコチノイド
	テルフィン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日	—	0		ハマキムシ類	BT
	バイオセーフ	約10g /50~200L	—	—	0		オリーブアザナキゾウムシ幼虫	BT
	ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日	2	1		オリーブアザナキゾウムシ	ネオニコチノイド
	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2	1		オリーブアザナキゾウムシ、カミムシ類、マエアカスカシノメイガ	ネオニコチノイド
	モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫7日前	1	1		カメムシ類	ネオニコチノイド
	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫120日前	3	1		オリーブアザナキゾウムシ	有機リン

※ここに登載する農薬は令和2年12月25日現在の登録内容です。

※農薬の使用にあたってはラベルをよく読み、適正使用基準を必ず守り、必ず防除日誌を記帳しましょう。

※無機銅については、新JAS法有機農産物に使用できる農薬のため、化学農薬成分数を0としている

※BT剤は生物農薬のため、化学農薬成分数は0としている

オリーブ防除暦

防除時期		病虫害防除									
月	旬	生育過程	対象病虫害	薬剤名	濃度	水100% 薬剤量	水500% 薬剤量	水600% 薬剤量	使用回数	収穫前日数	注意事項
3	上	発芽前									
	中										
	下		炭疽病	ICポルドー66D	50倍	2000ml	1L	1.2L	—	—	散布（200～700L/10a）
4	中	展葉期	オリーブアザミウマ	スミチオン乳剤	50倍	2000ml	1L	1.2L	3	21日前	樹幹散布（0.3～3L/樹）
5	上		ハマキムシ類	デルフィン顆粒水和剤（展）	2000倍	50g	250g	300g	—	前日	散布（200～700L/10a）
			注：発生を確認してから散布してください。								
6	上	開花期	炭疽病	ベンコゼブ水和剤（展）	600倍	166g	830g	996g	2	90日前	散布（200～700L/10a）
	中	幼果期	オリーブアザミウマ	アディオオン水和剤（展）	2000倍	50g	250g	300g	2	7日前	散布（200～700L/10a）
	下		炭疽病	ベンコゼブ水和剤（展）	600倍	166g	830g	996g	2	90日前	散布（200～700L/10a）
8	上	果実肥大期									
	中										
	下		炭疽病	アミスター10フロアブル	1000倍	100ml	500ml	600ml	2	30日前	散布（200～700L/10a）
			オリーブアザミウマ	ダントツ水溶剤（展）	2000倍	50ml	250ml	300ml	2	前日	散布（200～700L/10a）
9	上	果実肥大期	炭疽病	アミスター10フロアブル	1000倍	100ml	500ml	600ml	2	30日前	散布（200～700L/10a）
	中		ハマキムシ類	デルフィン顆粒水和剤（展）	2000倍	50g	250g	300g	—	前日	散布（200～700L/10a）
	下		注：発生を確認してから散布してください。								
10	上	収穫期	オリーブアザミウマ	ダントツ水溶剤（展）	2000倍	50g	250g	300g	2	30日前	散布（200～700L/10a）
	中										
	下										
11											
12											

※防除効果をもとめるため、10aあたり300～350%を葉裏に薬液が十分付着するよう散布しましょう。
 ※（展）の付いている農薬は展着剤（ハイテンパワー、クミテンなど）を混用すると、薬液の付着性を高め農薬の効果が安定します。
 ※フロアブル剤、乳剤には展着剤は必要ありません。
 ※ここに登載する農薬は令和2年12月25日現在の登録内容です。
 ※農薬の使用にあたってはラベルをよく読み、適正使用基準を必ず守り、必ず防除日誌を記帳しましょう。
 ※県の病虫害防除情報等に基づき、臨機応変に対応しましょう。

農薬の安全使用基準を守りましょう。散布日や薬剤名・使用倍率等必ず記帳しましょう。



オリーブアザミウマ